



にしきの つうしん
錦乃通信

Mamiya J.H.S School News

令和6年4月30日(火)

さいたま市立馬宮中学校

令和6年度 第2号

学校教育目標

未来を拓け ~自己の創造・生きる自信~

SINCE 1947

School Education Goal

Open your Future ~Self Creation ・ Confidence to live~

「夢と希望（目標）をもつこと」

校長 うえ だ やす まさ
上田泰正

新緑が目眩しい季節となり、新年度が始まって早1ヶ月が立ちました。職員室は新しい先生方を迎え、活気に満ちています。生徒たちも新しい学級や友達、先生との出会いなど、新しい環境での生活や学習などが本格的にはじまり、授業や部活動に頑張っている姿を多くの場面で見かけます。特に1年生は、新しい環境の中での緊張が続き、少し疲れぎみのようにも感じますが、部活動の本入部も始まり2・3年生とともに楽しそうに練習をしており、少しずつですが中学校生活にも慣れて来たようです。

さて、充実した中学校生活を送る中学生には「夢中になって頑張れるものがある」と入学式でもお話ししましたが、人間は夢中になって取り組めるものがあると、気持ちが安定して、生き生きとしてきます。気持ちが安定していると授業にも集中して、学習の成果もあがります。ただ、この「夢中になって頑張れるもの」は簡単には手に入りません。そのためには、夢（目標）や希望をもち、まずは自分なりに一所懸命に努力してみることです。

私は、生徒が中学生時代に将来の夢や希望（目標）を育ててほしいと思います。皆さんは、中学校卒業後もこれから先、何十年の未来に向けて歩いていくこととなります。「人生」を歩く上で重要なのは自分の目標をしっかりと見付けることだと思います。

3年生は、自分の進路の実現に向け勉強する時です。それはもちろん目指す高校や会社に合格するためでもあります。この先、人生の岐路に立つとき。「勉強でつけた力」と「将来への目標」が皆さんの進むべき道を示してくれるはずです。

1・2年生も自分の目標をしっかりと決め、進むことです。将来に向けての夢のような目標でも、目の前にある勉強や部活の目標でも、趣味に関する目標でも、どんなに小さくてもよいので何か具体的な目標を一つ決めてください。

最後に、新年度がスタートして、各学級のこと、友達のこと、学習のこと、部活のこと、お子様はどのような話を御家庭でしていますか。この時期、友達と離れて少し元気がない子、妙にテンションが高くなっている子、学習や部活で少し悩んでいる子など環境が変わって少し心配な面が出てくる場合があります。このゴールデンウィークに、御家庭でお子様のお話を聴く場面をつくっていただき、お子様のお話をよく聴き、頑張っていることは「褒め」、心配なことについてアドバイスをあげてください。